

筑波大学 地域研究

第39号

- ポスト・スハルト期インドネシアの反汚職運動
—西スマトラ州を事例として— 長谷川 拓也
- 情報化時代における日本と東アジア・東南アジアの価値観の比較研究
—「もののあわれ」等に関わる「内面」の問題を中心に— 仲田 誠
- ウィンディゴ
—神話と人格変容の間— 木村 武史
- アメリカにおけるフードスタンプ改革
—2014年農業法をめぐる議論を中心に— 佐藤 千登勢
- ダンテ『神曲』の神学的背景とその普遍性
—「煉獄篇」を中心に— 秋山 学
- ヴィルヘルム期ドイツの反結核啓蒙運動
—ドイツ結核撲滅中央委員会を中心に— 村上 宏昭
- The Temporality of Anti-Aging:
A Short History of the Fight Against Time HESELHAUS Herrad
- 戦時下の中国東北と民衆
—国共内戦と抗米援朝の参軍運動を中心に— 隋 藝



筑波大学 大学院
人文社会科学部 修士課程
国際地域研究専攻

筑波大学 地域研究

第39号

目 次

ポスト・スハルト期インドネシアの反汚職運動 —西スマトラ州を事例として— ……………	長谷川 拓也	1
情報化時代における日本と東アジア・東南アジアの価値観の比較研究 —「もののあわれ」等に関わる「内面」の問題を中心に— ……	仲田 誠	21
ウィンディゴ —神話と人格変容の間— ……………	木村 武史	39
アメリカにおけるフードスタンプ改革 —2014年農業法をめぐる議論を中心に— ……………	佐藤 千登勢	57
ダンテ『神曲』の神学的背景とその普遍性 —「煉獄篇」を中心に— ……………	秋山 学	71
ヴィルヘルム期ドイツの反結核啓蒙運動 —ドイツ結核撲滅中央委員会を中心に— ……………	村上 宏昭	91
The Temporality of Anti-Aging: A Short History of the Fight Against Time ……………	HESELHAUS Herrad	109
戦時下の中国東北と民衆 —国共内戦と抗米援朝の参軍運動を中心に— ……………	隋 藝	123

AREA STUDIES Tsukuba

Vol.39

CONTENTS

Anti-Corruption Movement in Post-Suharto Indonesia: The Case of West Sumatra Province	HASEGAWA Takuya	1
“Mono no aware” and the Related World Views in Japan and Asia	NAKADA Makoto	21
Windigo: Between Myth and Personal Transformation	KIMURA Takeshi	39
Food Stamp Reform and Agricultural Act of 2014	SATO Chitose	57
Theological Background and Universality of <i>Divine Comedy</i> by Dante Alighieri: In Special Relation to Its <i>Purgatory</i>	AKIYAMA Manabu	71
Bacteriology and the German Anti-Tuberculosis Movement in the Wilhelmine Period	MURAKAMI Hiroaki	91
The Temporality of Anti-Aging: A Short History of the Fight Against Time	HESELHAUS Herrad	109
Northeast China and the People in Wartime: Focusing on Enlistment Movement During Civil War and Korean War ...	SUI Yi	123

謝 辞

Acknowledgement

国際地域研究専攻の刊行物である「筑波大学地域研究」第39号を皆様にお届けできることを嬉しく思います。本専攻を温かくご支援下さった査読者、教員、関係者の皆様に心から感謝いたします。掲載された論文は研究分野に従って並べられております。それぞれの論文が学術研究及び教育に大きく貢献するものと思います。

I am very pleased to have the opportunity to present you with Volume 39 of the academic journal for our master's program entitled "*AREA STUDIES Tsukuba*". I would like to extend my sincere appreciation for the kind support from the reviewers, faculty members, and people who have been cooperating in making our program successful over this past year. We believe that the scope of papers presented in this volume, which is arranged by research area, will make strong contributions to academic research and education.

国際地域研究専攻長

首藤 もと子

Chair of Master's Program in International Area Studies

Motoko SHUTO

紀要『筑波大学地域研究』 投稿規定

- ①本誌への投稿資格を有する者は、当専攻(旧・地域研究研究科も含む)の教員(専任・兼任・非常勤等の別を問わず。元教員も含む)、研究員、修了生です。ただし、修了生の投稿には、教員の推薦を必要とします。学群(学部)生の投稿は、共著者としても認められません。
- ②投稿の内容は、地域研究に寄与する未発表・未投稿の論文に限ります。書評は、原則認められません。ただし、下記に規定する投稿原稿と同程度の分量の書評論文については、認められる場合もありますので、予め編集委員会へ問い合わせてください。
- ③投稿を希望する方は、事前に行う投稿募集にエントリーし、投稿が認められた場合には、別に定められたスケジュールに従って原稿を提出してください。
- ④投稿原稿は、査読制度を通じて選定の上、編集委員会が採否を決定します。
- ⑤投稿論文は、編集委員会によって、iThenticate等の論文剽窃ツールによりチェックされることをあらかじめご了承ください。
- ⑥投稿者には、原稿提出時に、投稿論文において研究倫理に反する行為を行っていないという誓約書を提出していただきます。
- ⑦使用言語は日本語もしくは英語としますが、それ以外の言語での投稿を希望する場合は、予め編集委員会へ問い合わせてください。
- ⑧投稿原稿は、B5版で20枚以内(タイトル・英文要旨・本文・注・図版・参考文献等のすべてを含む)とし、和文43字×36行、英文約86字×36行の横書きとします。
- ⑨掲載された論文の著作権は著者本人に帰属しますが、著作権のうち「複製権」および「公衆送信権」に関する許諾を当専攻に与えたものとします。ただし、後に掲載された論文を書籍等で再出版する場合には、初出は『筑波大学地域研究』であったと言及する必要があります。
- ⑩詳細な投稿規定については、編集委員会にお問い合わせ下さい。

『筑波大学地域研究』 39

編集委員	徳丸 亜木 木村 武史 堤 純 辻 雄一郎 塩谷 哲史 津田 博司 長谷川拓也
発行	平成30年3月31日
発行者	筑波大学人文社会科学研究科 国際地域研究専攻
代表	首藤 もと子
連絡先	〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1 Tel. 029-853-4593
印刷所	〒111-0032 第一印刷株式会社 東京都台東区浅草4-48-12 Tel. 03-5808-1955(代)

